

## 2019年度「研究者の横顔」レポート

氏名：前川 大志

### 1. 研究者になるうとしたきっかけ

中学生の頃、父を肝臓癌で亡くした事をきっかけに漠然とした医療、生命科学、創薬に対する興味を持ったのがきっかけです。

### 2. 助成研究の内容紹介

コムギ胚芽が持つ極めて強力なタンパク質合成活性を利用してHER2陽性乳癌細胞の増殖を制御するタンパク質を大量合成し、その制御剤を探索します。

### 3. 2の将来に繋がる結果予想・目標

HER2陽性乳癌に対する新しい治療薬の開発に繋げる事が目標です。

### 4. 全国のRFL関係者に一言メッセージ

この度は助成金を賜りまして心より感謝申し上げます。大切かつ、大胆に使用させて頂き、より良い研究成果を出したいと思っております。最終的に、癌で苦しむ患者さんのためになるような基礎研究を進めて参ります。